



いざなぎ学園だより

No. 5 2022.6/7

◆令和4年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第5回講座

6月1日(水)、箏・三絃演奏家 大歳久美子氏、ヴァイオリニスト 益子侑氏、ピアニスト 長谷川雄紀氏の三人の演奏家をお招きして、教養講座2「バイオリン、ピアノ、箏による入門鑑賞会」を行いました。コロナ禍3年目、講堂には、美しい音色が響き渡り、心豊かなひとときを過ごすことができました。三人のアーティストのみなさん、素晴らしい演奏をありがとうございました。

また午後からは、サークル活動グループA「花2」【音楽・シアター・詩吟・文芸(俳句)】が行われました。



ピアニスト 長谷川 雄紀 氏 箏・三絃演奏家 大歳久美子 氏 ヴァイオリニスト 益子 侑 氏

◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから (抜粋)

- ・時を忘れるほどの感動をいただきました。企画も演奏もよかったです。今日のような若い方が来ていただけたら嬉しいです。
- ・昨日、家での農作業で疲れていましたが、今日のヴァイオリン、ピアノ、箏の演奏を鑑賞させていただき、心も癒され元気になりました。
- ・子どもの頃、正座が辛くてあきらめてしまった箏が祖母の家にあります。又、触ってみようと思いました。どの曲もハーモニーが素晴らしく感動しました。「春の海」よかったです。久しぶりに生の音楽を聴いて心が洗われました。
- ・それぞれの楽器の歴史のお話は興味深かったです。生演奏ならではの醍醐味。素晴らしい曲の数々、演奏家の皆さんの表現者としての熱い想いがとても強く感じられ、感動しました。素敵な時間をありがとうございました。
- ・コロナ禍、雑然とした日々の中で、何年かぶりに生演奏を聴きました。涙が出るくらいうれしく、特に阿久悠のメドレーは、ヒットした時のことや情景が浮かんできました。音楽で心が洗われ、「また頑張ろう!」という気持ちが湧いてきました。

- ・娘時代、会社で箏を習った経験があります。55年ぶりに箏を鑑賞させていただける機会をいただき、いろいろなことが思い出され、懐かしく思いました。
- ・生の三味線、ヴァイオリン、ピアノの音色に心打たれました。素晴らしい音楽の世界をありがとうございました。「ふるさと」は、亡き父母を思い出し、感動的でした。
- ・最初「春の海」の出だしで涙が出そうになった。箏とヴァイオリンの合わさった音色に感動した。日本の伝統楽器の良さを改めて実感!
- ・それぞれの楽器の歴史、成り立ちを教えていただき、演奏は優雅なものから爽やかなものまでコンサートホールに来ているような満足感を得ました。阿久悠さんのメロディーも懐かしく、元気が湧いてきました。
- ・先月28日洲本市文化体育館で行われた横山幸雄ピアノリサイタルに合唱で出演させていただきました。そこで本日の講師、長谷川雄紀様にもお会いしました。演奏も素晴らしく、本日の講座でお会いできて嬉しかったです。音楽は人の心を平和にし、幸せにしてくれます。最後の全員での合唱は最高でした。
- ・コロナ禍、生のコンサートを鑑賞する機会が少ない中、久々に音楽を聴かせていただきよかったです。今、地球上で戦争が起こっている中、早く世界が平和になり、誰もが穏やかに生活できることを願って、聴かせていただきました。
- ・前半の楽器の説明は興味深かったです。なかなかそれぞれの楽器について説明を聞く機会がないのでラッキーに気分になりました。後半の演奏は本当に素晴らしかったです。生演奏で心豊かになりました。感動で日常から離れた夢心地の時間を過ごすことができました。

サークル活動 グループA 「花2」【音楽・シニアスポーツ・詩吟・文芸(俳句)】



音楽(コーラス)



シニアスポーツ



詩吟



文芸(俳句)

